

校内にて

焼き芋交流会

February 25, 2014 16:09



大雪の影響が残る2月10日（月）の6校時の体育館大アリーナの様子です。
キャリアデザインコース1・2年生合同の交流会が行われました。

グループは縦割りが基本なのですが、人数のばらつきが大きかったです。
生徒に聞いたら、自宅の所在地別に分かれたとのこと。
4つの区と仙台市以外の、5つのグループで仲良く盛り上がっていました。



毎回、新しい企画でグループワークをやっていますが、この日はクイズ大会です。
上の写真は「青森県を出発して山口県まで移動する時に必ず通らなければいけない
県はどこでしょうか？」という質問の答えを相談している様子です。

床に指で日本地図を書きながら「福島は違うしー」とか話し合っていました。



交流会終了後は、雪を掘り起こして先生方が焼いてくれた、サツマイモのフォイル焼きが、クラスごとに一人二本ずつふるまわれました。



プロ顔負けの焼き芋は、一つひとつ微妙な味の違いがあり、複数の芋を切り分けて、楽しく美味しく、食べ分けさせていただきました。

(生徒たちに叱られるかもしれませんが) 女子高生はやっぱり、歌うことと、踊ることと、食べるのが好きなんだなあ、と思いました。

追伸：

各グループの間をグルグル歩き回っていたら、一人の生徒から、

「校長先生っ、何故、雪の日でもこの学校は臨時休校にならないのですか？」と聞かれました。

「ウーン、何故だろう？」、「どう答えたら生徒たちは納得するかな？」と、考えていたら、別の生徒が、私の代わりに答えてくれました。

「授業時間を削りたくないからですよね」。

生徒たちは、ちゃんと分かってくれています。

しかし、生徒たちの身の安全は最優先です。

先生たちは、毎度、天気図と睨めっこしながら、ギリギリの判断をしています。